

## 2021-2022 シーズン

### フィギュアスケート国際競技会派遣選手選考基準

国際競技会派遣選手は、以下の選考基準に従い、強化部において候補を決定し、フィギュア委員会及び理事会、選考委員会の承認を経て確定するものとする。

#### 1. 第24回オリンピック冬季競技大会

(男女シングル3枠・ペア1枠・アイスダンス1枠)

全日本選手権大会終了時に、オリンピック参加有資格者<sup>\*1</sup>の中から、以下の選考方法で決定する。

##### (1)男女シングル

- ①全日本選手権大会優勝者を選考する。
- ②以下のいずれかを満たす者から総合的に判断して1名選考する。
  - A) 全日本選手権大会2位、3位の選手
  - B) ISUグランプリファイナル出場者上位2名
  - C) 全日本選手権大会終了時点でのISUシーズンベストスコア上位3名
- ③以下のいずれかを満たす者から総合的に判断して、①、②で選考された選手を含め3名に達するまで選考する。
  - A) ②のA)B)C)に該当し、②の選考から漏れた選手
  - B) 全日本選手権大会終了時点でのISUワールドスタンディング上位3名
  - C) 全日本選手権大会終了時点でのISUシーズンワールドランキング上位3名
  - D) 全日本選手権までに強化部が派遣した国際競技会、および強化部が指定した国内競技会<sup>\*2</sup>におけるシーズンベストテクニカルスコア<sup>\*3</sup>上位2名

##### (2)ペア・アイスダンス

以下のいずれかを満たす組から総合的に判断して選考する。

- A) 全日本選手権大会最上位組
- B) 全日本選手権大会終了時点でのISUワールドスタンディング最上位組
- C) 全日本選手権大会終了時点でのISUシーズンワールドランキング最上位組
- D) 全日本選手権大会終了時点でのISUシーズンベストスコアの最上位組

※ 最終選考会である全日本選手権大会への参加は必須である。

ただし、過去に世界選手権大会3位以内に入賞した実績のある選手が、けが等のやむを得ない理由で全日本選手権大会へ参加できなかった場合、不参加の理由となったけが等の事情の発生前における同選手の成績を上記選考基準に照らして評価し、大会時の状態を見通しつつ、選考することがある。

## 2. 世界フィギュアスケート選手権大会

(男女シングル3枠・ペア2枠・アイスダンス1枠)

### (1)男女シングル

- ①全日本選手権大会優勝者を選考する。
- ②以下のいずれかを満たす者から総合的に判断して1名選考する。
  - A) 全日本選手権大会2位、3位の選手
  - B) ISUグランプリファイナル出場者上位2名
  - C) 全日本選手権大会終了時点でのISUシーズンベストスコア上位3名
- ③以下のいずれかを満たす者から総合的に判断して、①、②で選考された選手を含め3名に達するまで選考する。
  - A) ②のA)B)C)に該当し、②の選考から漏れた選手
  - B) 全日本選手権大会終了時点でのISUワールドスタンディング上位3名
  - C) 全日本選手権大会終了時点でのISUシーズンワールドランキング上位3名
  - D) 全日本選手権までに強化部が派遣した国際競技会、および強化部が指定した国内競技会<sup>\*2</sup>におけるシーズンベストテクニカルスコア<sup>\*3</sup>上位2名

### (2)ペア・アイスダンス

以下のいずれかを満たす組から総合的に判断して選考する。

- A) 全日本選手権大会優勝組、2位、3位の組
- B) 全日本選手権大会終了時点でのISUワールドスタンディング最上位組
- C) 全日本選手権大会終了時点でのISUシーズンワールドランキング最上位組
- D) 全日本選手権大会終了時点でのISUシーズンベストスコアの最上位組

- ※ 昨年度競技実績の無い組は、フィギュア委員会が定める派遣基準点を指定の競技会において満たすことを条件とする。
- ※ 最終選考会である全日本選手権大会への参加は必須である（補欠の選考はこれに限らない）。ただし、過去に世界選手権大会3位以内に入賞した実績のある選手が、けが等のやむを得ない理由で全日本選手権大会へ参加できなかった場合、不参加の理由となったけが等の事情の発生前における同選手の成績を上記選考基準に照らして評価し、世界選手権大会時の状態を見通しつつ、選考することがある。

## 3. 四大陸フィギュアスケート選手権大会

(男女シングル・ペア・アイスダンス 各3枠)

### (1)男女シングル

全日本選手権大会終了時に、以下のいずれかを満たす者から総合的に判断して選考する。

- A) 全日本選手権大会10位以内
- B) 全日本選手権大会終了時点でのISUワールドスタンディング上位6名
- C) 全日本選手権大会終了時点でのISUシーズンワールドランキング上位6名
- D) 全日本選手権大会終了時点でのISUシーズンベストスコア上位6名
- E) 全日本選手権までに強化部が派遣した国際競技会、および強化部が指定した国内競技会<sup>\*2</sup>におけるシーズンベストテクニカルスコア<sup>\*3</sup>上位6名

- ※ 最終選考会である全日本選手権大会への参加は必須である（補欠の選考はこれに限らない）。  
ただし、過去に世界選手権大会3位以内に入賞した実績のある選手が、けが等のやむを得ない理由で全日本選手権大会へ参加できなかった場合、不参加の理由となったけが等の事情の発生前における同選手の成績を上記選考基準に照らして評価し、四大陸選手権大会時の状態を見通しつつ、選考することがある。

## (2) ペア・アイスダンス

国際的な競技力を考慮し総合的に判断して選考する。

フィギュア委員会が定める派遣基準点を指定の競技会において満たすことを条件とする。

- ※ 最終選考会である全日本選手権大会への参加は必須である。

## 4. 世界ジュニアフィギュアスケート選手権大会

(男子シングル3枠・女子シングル2枠・ペア1枠・アイスダンス1枠)

- ※ 選考選手の最終決定は、全日本選手権大会時に開催される選考委員会にて決定される。

### (1) 男子シングル

①全日本ジュニア選手権大会優勝者を選考する。

②ジュニア対象年齢で派遣希望のある選手の中で、以下のいずれかを満たす者から総合的に判断して、①で選考された選手を含め3名に達するまで選考する。

- A) 全日本ジュニア選手権大会2位、3位の選手
- B) ISU ジュニアグランプリファイナル出場者
- C) 全日本選手権大会参加者のうち上位3名
- D) ISU ジュニアグランプリシリーズの1位2位
- E) 全日本選手権大会終了時点での ISU シーズンベストスコア上位3名
- F) 全日本選手権までに強化部が派遣した国際競技会、および強化部が指定した国内競技会\*<sup>2</sup>におけるシーズンベストテクニカルスコア\*<sup>3</sup>上位2名

### (2) 女子シングル

①全日本ジュニア選手権大会優勝者を選考する。

②ジュニア対象年齢で派遣希望のある選手の中で、以下のいずれかを満たす者から総合的に判断して、①で選考された選手を含め2名に達するまで選考する。

- A) 全日本ジュニア選手権大会2位、3位の選手
- B) ISU ジュニアグランプリファイナル出場者
- C) 全日本選手権大会参加者のうち上位3名
- D) ISU ジュニアグランプリシリーズの1位2位
- E) 全日本選手権大会終了時点での ISU シーズンベストスコア上位3名
- F) 全日本選手権までに強化部が派遣した国際競技会、および強化部が指定した国内競技会\*<sup>2</sup>におけるシーズンベストテクニカルスコア\*<sup>3</sup>上位2名

- ※ 当該選考項目におけるベストスコア・ベストテクニカルスコアの定義(以下2つの中で、高い方を考慮)
  - ・ジュニア競技会におけるベストスコア
  - ・シニア競技会におけるベストスコアから、コレオグラフィックシーケンスの基礎点を差し引いたスコア

- ※ 最終選考会である全日本選手権大会への参加は必須である(補欠の選考はこれに限らない)。ただし、過去に世界ジュニア選手権大会3位以内に入賞した実績のある選手が、けが等のやむを得ない理由で全日本選手権大会へ参加できなかった場合、不参加の理由となったけが等の事情の発生前における同選手の成績を上記選考基準に照らして評価し、世界ジュニア選手権大会時の状態を見通しつつ、選考することがある。
- ※ 候補選手となるには、当該年度のいずれかの競技会にて、当該年度ジュニアショートプログラムのジャンプ課題を実施し、十分な得点を獲得できる実力を示していることが必要である。

### (3) ペア・アイスダンス

国際的な競技力を考慮し、総合的に判断して選考する。

フィギュア委員会が定める派遣基準点を指定の競技会において満たすことを条件とする。

- ※ 最終選考会である全日本ジュニア選手権大会への参加は必須である。

## 5. ISU ジュニアグランプリシリーズ

(ISU より提示された出場枠による)

男女シングルは7月末に開催する派遣選手選考会において、

選考会課題・演技・国際競技力を総合的に考慮して選考する。

ペア・アイスダンスは前年度の実績と国際的な競技力を考慮し、派遣しない。

## 6. 第30回ユニバーシアード冬季競技大会

(男女シングル各3枠)

下記の条件を満たした選手を対象にユニバーシアード派遣選考会を行い、派遣選手を強化部で決定し、

フィギュア委員会へ推薦する。なお、昨年度世界選手権代表選手がユニバーシアード出場を希望した場合、

選考会を免除し、正選手として内定する。

### (1) ユニバーシアード候補選手

ユニバーシアード候補選手指定のために、昨年強化部が提示した競技会順位を満たした選手。

### (2) 選考会対象選手

第30回ユニバーシアード冬季競技大会日程が12月になり、代表選手の選考期日が早まったため、

選考会対象選手を、上記(1)より昨年度の成績から強化部が選出する。

### (3) 選考方法

9月に開催予定の派遣選考会において、国際競技力を総合的に判断し、

内定選手を含め男女シングル各3名に達するまで選考する。

なお内定選手を除き、選考会に参加出来ない選手は原則選考対象とはならない。

※選考会対象選手となるためには、指定期日にユニバーシアド派遣前チェックを受けることが必須である。  
※選考された選手は、ユニバーシアド大会を辞退して他の大会に出場する事は原則として認めない。

## 7. 世界シンクロナイズドスケーティング選手権大会

(1 枠)

以下のいずれかを満たすチームの中から国際的な競技力を考慮し総合的に判断して選考する。

- A) 全日本シンクロナイズドスケーティング選手権大会優勝チーム
- B) 全日本シンクロナイズドスケーティング選手権大会終了時点での  
ISU シーズンベストスコア上位 1 チーム (B 級戦国際競技会のスコアを含む)
- C) 全日本シンクロナイズドスケーティング選手権大会までに、  
強化部が指定したチャレンジャーシリーズ競技会に出場した上位 1 チーム

※ 最終選考会である全日本シンクロナイズドスケーティング選手権大会への参加は必須である。

## 8. 世界ジュニアシンクロナイズドスケーティング選手権大会

(1 枠)

以下のいずれかを満たすチームの中から国際的な競技力を考慮し総合的に判断して選考する。

- A) 全日本ジュニアシンクロナイズドスケーティング選手権大会優勝チーム
- B) 全日本ジュニアシンクロナイズドスケーティング選手権大会終了時点での  
ISU シーズンベストスコア上位 1 チーム
- C) 全日本ジュニアシンクロナイズドスケーティング選手権大会までに  
強化部が指定したチャレンジャーシリーズ競技会に出場した上位 1 チーム

※ 最終選考会である全日本ジュニアシンクロナイズドスケーティング選手権大会への参加は必須である。

## 9. その他の国際競技会派遣

ノービス国際競技会については、全日本ノービス選手権大会の上位選手を選考対象とする。

国際競技会については、事前に調査した上で強化方針に沿って選考する。

なお別途選考会を開催する場合もある。

---

### ◆新型コロナウイルス感染症の影響による選考基準変更の可能性について

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、選考基準上の対象競技会が延期・実施されない、または派遣できず選考基準の項目を満たせなくなった場合、該当する選考基準項目に関して、再度選考基準および前提条件を設定する。

### ◆選考基準における補足事項

- ・各選考基準において、『上位』と記載のある選考項目については、対象資格・対象年齢に満たない選手及び優先する選考項目で選考済みの選手は除外し、繰り上げて対象とする。  
『順位』で指定されている選考項目に関しては、繰り上げは行わない。
- ・補欠の選考に関しては、正選手選考項目に定める成績またはこれに準じる成績の者の中から、最終選考会時点の競技力や将来性を考慮し、総合的に判断して選考する。
- ・ISU が出場のためのミニマムポイントを設定している競技会派遣選考に際し、最終選考会時点で当該競技会のミニマムポイントを持っていない選手・組は、ISU の定める獲得期限日までにミニマムポイント獲得することを条件として選考することがある。
- ・当該国際競技会の派遣において、十分な国際競技力が無いと判断された場合には、派遣枠を満たさない選考を決定する場合がある。
- ・フィギュア委員会が定める派遣基準点、および派遣基準点獲得可能な指定競技会は、ペア・アイスダンスは全日本選手権・全日本ジュニア選手権各予選競技会前に提示する。

---

#### 〈注釈事項〉

##### \*1 オリンピック参加有資格者とは

- ・日本国籍を有し、オリンピックに参加できる年齢を満たしている選手
- ・JOC へ候補選手手続きを済ませており、指定期日までに派遣前チェックを受けることが可能な選手
- ・全日本選手権大会時までに ISU が定める当該年度のオリンピック出場のためのミニマムポイントを獲得している選手

##### \*2 強化部が指定した国内競技会とは、以下を指す。

- ・東日本選手権、西日本選手権、東日本ジュニア選手権、西日本ジュニア選手権
- ・全日本ジュニア選手権、全日本選手権

##### \*3 シーズンベストテクニカルスコアとは、以下を指す。

- ・当該シーズン対象競技会(同一競技会内)における、最も高かったショートプログラムとフリースケーティングの Total Element Score 合計得点
-